

原告陳述書

私は大阪府高槻市にすんでいる原告団の一人で水戸喜世子と言います。大学では物理学を専攻しました。教壇に立つ時期もありましたが、おおむね、主婦をしてまいりました。

私の家からまっすぐ北に向かって直線を引くと、大飯原発にぶつかります。直線距離にして80キロに位置しています。なんと大飯原発と福井市の距離も80キロですから、まぎれもない地元であると認識しています。

琵琶湖の恩恵にあずかる大阪府民として、私の抱えている不安を述べたいと思います。

お配りした地図が、琵琶湖と原発の位置関係です。

北側に野坂、北東側に伊吹、東南側に鈴鹿、西側に比良と1000メートル前後の山系が琵琶湖の周りをゆったりと取り囲んで、ここから流れる雨水が120余りの河川となって琵琶湖に注ぎ込んでいます。この河川の水こそが琵琶湖の水源であり、それは瀬田川となり、やがて宇治川、淀川と名前を変えて、京阪神1450万人の生活を潤してくれています。

この周りを取り囲む山々が汚染されたらどうなるか、それに対して40年にわたり環境中の放射線測定をしている京都大学原子核工学の河野益近さんは、

「山に人が入り、手を入れて枝を茂らせ、落ち葉を幾重にも重ねて地表を覆う努力をしても、復元するには100年かかる」と言っています。（詳しくは気

仙沼上流を調査した「海洋と生物」209号の論文をご覧ください)。その汚染された山から流れ込んだ川の汚染物質の行き着く先について、(当時)京大防災研山敷準教授〈水環境工学〉の調査結果をお話しします。江戸川、荒川の上流から関東平野を貫いて流れ着いた東京湾の河口に、長期にわたってホットスポットが作られることを、観測を通じて突き止められました。その報告の内容は、別紙でご覧になってください。河野さんの調査を裏付ける発言として、ベラルーシに定期的に通って、診察活動をしておられる鎌田実医師が、次のような記事を書いておられました。「チェルノブイリでは今でも多くの消防士が森の火災を警戒して常駐している」と。これは言うまでもなく、森が27年たった今も、多くの放射能を抱え込んでいることを示しています。火事になったら、環境中に放射能をまき散らすことになり、森を除染することは不可能であることを示しています。多くの専門家は、琵琶湖の湖底に沈むのは、砂ではなく、粘土質なので、一度、事故が起こり、琵琶湖に放射性物質が流れてきたら湖底の粘土にとじこめられて、かなり長い間保持されることになるだろうと予測しています。

決定的なリスク要因は、地図に見る通り、わずか30キロ地点にあつて琵琶湖が原発の常に風下にあるということです。しかもその風は、日本海側と太平洋側をわける山脈の隙間を駆け抜けるとき、その風はどんなにすさまじいか、毎年の米原でのJR折り返し運転になれている関西の私たちは日常生活で確

認済みです。

関ヶ原を吹き抜けた先には岐阜・名古屋と大都市が控えています。京阪神から名古屋まで、汚染地帯になる可能性は十分にあります。若狭、敦賀で事故が起きたら、もう日本は終わりであると言われるゆえんです。

福島原発の事故では、3基の炉心溶融が起きて、大量の放射性物質が環境中に出ましたが、大半が偏西風に乗って海に放出され事実を忘れてはなりません。福井原発ではそれは全く期待できないから、同じ程度の爆発事故が起きたら被害はフクシマの2倍近くになると見積もる必要があります。

もし福井で原発事故が起きたら、私たちは何日間水が飲めなくなるのでしょうか？企業は何日間操業を休まなければならないのでしょうか？関電の資料がないので 新聞から入手できた情報をまとめてみました。

*滋賀県が独自に福島規模の事故を想定して出した数字「**1週間**飲用適さず」

(13, 11, 18朝日新聞)

*関西広域連合からの報告「福井の原発事故で汚染なら近畿の水が全滅【琵琶湖代替水源なし・国家的危機】東京新聞 2013年3月9日より

*山敷準教授、「東京湾の汚染が**10年**続く可能性はあるが、閉鎖水系の琵琶湖はそれ以上だろう」。(2012, 07, 12) 京都新聞

以上の情報からわかることは、最悪10年以上琵琶湖の汚染が続くということ。であり、そうなれば、代替え水源もないことから、関西一円からまず産業が撤

退し、それにつれて働き手も転出するでしょう。町はゴーストタウンとなり、最後は汚れた田畑に汚れた水をまいて、食する老人だけが残るのかもしれない。

「アレクセイの泉」の光景です。コンコンと地下からきれいな水が湧き上がればいいのですが。関西電力自身、電気を売りつける住民もなく、破綻するほかなくなります。もし1基でも再稼働したら、こうなる可能性が発生します。再稼働しなければ、可能性は限りなくゼロに近いでしょう。さあどちらを選びますか

フクシマの事故は、いくつもの幸運が重なって、現状があり、もし、風向きが反対であったり、4号炉の使用済み燃料プールの水が、がれきの重なり具合にわずかな隙間ができていて、そこから、入りこむことができずにいたら、この想定結果と同じ結末をこの国にもたらしていたはずです。偶然な幸運で今、私たちは、こうしていま、存在していることに感謝するばかりです。4号炉の核燃料プールでは今も命を縮めるようにして、がれきの中から1本1本燃料棒を抜き出し詰め替え運ぶという危険な作業をなさっている作業員に支えられて今の私たちがあります。廃炉作業のどれ一つとっても、それが原因で大事故にいたる可能性があります。事故は全く収束していないし、チェルノブイリの例に学ばば、子どもを始めとして、人々に、放射線障害が顕在化してくるのはこれからです。いい加減に目覚めなければなりません。54基もの負の遺産をどのようにして安全に処理するのか、私たちに課せられた責任はとてつもなく

大きいのです。フクシマが起きてしまって、さすがに日本の原発は絶対に安全であるとする「安全神話」は語れなくなりました。ところがいま新しい安全神話が、登場しています。「事故は起きるものである。しかし、きちんと点検をすれば安全である」といった子供だましのからくりです。この場合の点検とは、原子力規制委員会が恣意的に決めた再稼働に都合のいい点検項目をクリアするという内容に過ぎません。

現に福島第一原発の、事故原因が何ひとつわからない状況で、安全性を保障できる点検項目を設定できるはずがありません。点検項目を作るとすれば、それは無限に存在するように思われます。人為ミスなどは、どうするのでしょうか。原因がわからない間は、運転しないのが唯一の正解です。再稼働させやすいストレステストを恣意的に設定したに過ぎない国の方針。ストレステストの合格すなわち再稼働ではない、決定するのは政府の政治的判断だとする規制委員会の無責任発言。国民を愚弄しています。東海原発裁判、伊方原発訴訟、最近では福島子供疎開裁判のどれをとっても、裁判所は、危険性は認めながらも、政府の決めた基準に形式的に適合していれば、どのような危険性があっても goサインを出してきました。整備不良の車を運転すべきかどうかの議論ではありません。この国土と住民の存亡がかかった裁判です。事故発生確率が0, 1%でも稼働してはならないのです。なぜなら、起きうる被害額の平均値が一体いくらになるかの期待値計算は、0.1パーセントの事故確率×国家規模の損害

額＝やはり国家規模の損害額だからです。0, 00・・・001×無限大＝無限大
0×無限大＝0ですね。発生確率が0でない限り、発生する被害額の平均値は、
無限大です。発生確率0とはもたないことです。一つの対策をすれば、また別
の問題が発生する。人為ミスも幾通りもあり得る。想定外は無限に起こりえま
す。100パーセント安全な原子炉は存在しないからには、膨大な死の灰をた
め込んだ原子炉というものは動かしてはならないと思います。

参考1

京都大学 教育研究活動データベース

山敷庸亮准教授

阿武隈川から 海へ1日500 億ベクレル 放射性セシウ ム	朝日 新聞		2011 /11/2 5
	読売 新聞		2011 /11/2 5

	大阪 版		
阿武隈川から 海に放射性物 質	NHK	NHK ニュース（全国）	2011 /12/0 3
知られざる放 射能汚染～海 からの緊急報 告～を見て	NHK	NHK スペシャル	2012 /01/1 5
東京湾の汚染	TBS テレビ		2012 /03/0 9
東京湾 再来 年4000ベク レルに	NHK	NHK かぶんブログ http://www9.nhk.or.jp/kabun-blog/200/121482.html	2012 /05/2 6
広がる湖沼の セシウム汚染 福島・茨城の 霞ヶ浦	朝日 新聞 ／朝 日新 聞デ	全国(科学)	2012 /07/0 5

	デジタル		
東京湾河口の 放射性物質汚 染、10年超も 閉鎖性影響	京都 新聞	環境・化学	2012 /07/1 2
福井の原発事 故で汚染なら 琵琶湖代替水 源なし	東京 新聞	社会	2013 /03/0 9

参考 2 河野益近：海洋と生物 209号

「森に降り注いだ放射性物質の挙動」

岩手県一関市室根町の矢越山＝気仙沼の上流＝での調査

参考 3

次の図は、人民新聞オンラインより。

大飯原発を中心に福島原発事故
による土壌汚染図との重ね合わせ

セシウム134+137 (文科省とDOEの第三次航空モニタリングより作成)

